

# 令和5年度 自己点検・評価票

専門学校福祉リソースカレッジ広島

教職員が各自でそれぞれの評価項目の評価を行った。評価項目は以下のとおりである。さらに、各教職員が選択した数値の平均値を以下に示した。

令和5年度の平均値で□で囲んでいる数値は令和4年度より高い評価を意味する。□で囲んでいない数値は令和4年度と同じ、もしくは低い数値である。

## 1. 教育理念・目標

	評価項目	適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1				平均値	
						令和 4年度	令和 5年度
1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4	3	2	1	3.9	3.7
2	学校における職業教育の特色はあるか	4	3	2	1	3.9	3.7
3	福祉人材のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	3	2	1	3.4	3.2
4	学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	4	3	2	1	3.4	2.5
5	各学科の教育目標・育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4	3	2	1	3.5	3.2

### ① 課題

- 福祉人材のニーズ等を踏まえた、学校の将来構想は抱けていない。
- 学校の理念等の学生保護者への周知が不十分である。

### ② 今後の改善方策

- どのような人材が求められているのか、実習先や卒業生の就職先から意見をいただく。
- 学校の将来構想については精神保健福祉士協会主催の大会や研修に参加し、精神保健福祉に関する知見を深め、将来構想の参考にする。
- 学校の理念等をホームページ等で周知を図る。新年度に学生・保護者（保証人）宛の文書を作成し、送付する。

### ③ 特記事項

## 2. 学校運営

	評価項目	適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1				平均値	
						令和 4年度	令和 5年度
1	運営方針・事業計画・規則等が明確にされ、有効に機能しているか	4	3	2	1	3.5	3.0
2	人事、給与に関する規程等は整備されているか	4	3	2	1	3.1	2.8
3	総務・財務等の意思決定システムは整備されているか	4	3	2	1	3.4	3.2
4	業務分掌は適切か	4	3	2	1	3.1	3.0
5	コンプライアンス体制は整備されているか	4	3	2	1	2.9	2.6

6	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	3	2	1	3.1	3.2
7	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	3	2	1	3.3	2.8

### ① 課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務分掌の適切化や、業務の効率化を進めるべきである。</li> <li>・コンプライアンス体制の改善が必要である。</li> <li>・事務室の統合によりデータの共有化は進んだが、データの保管状態が乱雑なため効率的ではない。</li> <li>・通信課程のレポート管理等の改善が必要である。</li> </ul>
--

### ② 今後の改善方策

<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務手順の見える化を進め、業務の属人化を避けるようにする。</li> <li>・コンプライアンスについては、職員会議で見直していく。</li> <li>・共有データの整理を進め、情報の共有化を進めていく。</li> <li>・レポート管理等をオンラインで完結できるシステムを検討する。</li> </ul>
---

### ③ 特記事項

--

## 3. 教育活動

	評価項目	適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1				平均値	
		令和4年度	令和5年度				
1	教育理念に沿った教育課程の編成、実施方針等が策定されているか	4	3	2	1	3.6	3.0
2	業界のニーズを踏まえた修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	3	2	1	3.5	3.5
3	学科のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	3	2	1	3.6	3.7
4	実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	3	2	1	3.3	2.8
5	関連分野の企業等や業界団体との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	3	2	1	3.4	2.8
6	関連分野における実践的な職業教育(実習等)が体系的に位置づけられているか	4	3	2	1	3.4	3.2
7	授業評価の実施・評価体制はあるか	4	3	2	1	3.1	2.2
8	職業教育に対する外部関係者からの評価を取入れているか	4	3	2	1	3.4	2.7
9	成績評価、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	3	2	1	3.5	3.5
10	資格取得等に関する指導体制は、カリキュラムの中で体系的に位置づけられているか	4	3	2	1	3.5	3.0
11	人材育成目標の達成に向け授業を行うことのできる要件を備えた教員を確保しているか	4	3	2	1	3.3	3.3
12	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力・資質向上のための取組が行なわれているか	4	3	2	1	2.9	3.0
13	職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	3	2	1	2.9	2.7

### ① 課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業評価の実施は現在行っていない。</li> <li>・職員の能力開発のための研修は特にない。</li> <li>・令和6年度より新カリキュラムとなるため授業内容やシラバスを検討する必要がある。</li> <li>・新カリキュラムに対応した知識の習得のための時間が必要である。</li> </ul>
---

## ② 今後の改善方策

- ・授業評価を実施し、その結果を各科目担当の教員に伝えることで授業の改善につなげていく。
- ・職員の能力開発に活かせるような研修情報を収集し、提供していく。
- ・新カリキュラムに取り組むことで、授業の見直し等を行い改善していく。
- ・業務システム化を進め、効率化を図り、新カリキュラムの知識を得る時間を確保する。

## ③ 特記事項

--

## 4. 学習成果

	評価項目	適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1				平均値	
						令和 4年度	令和 5年度
1	就職率の向上が図られているか	4	3	2	1	3.4	3.0
2	資格取得率の向上が図られているか	4	3	2	1	3.5	3.5
3	退学率の軽減が図られているか	4	3	2	1	3.6	3.3
4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	3	2	1	2.9	3.3
5	卒業後のキャリア形成効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	3	2	1	3.0	2.4

### ① 課題

- ・本校の教育が卒業後のキャリア形成にどういった効果があるかを把握できていない。
- ・卒業生の就職先へアンケート調査を行ったが、社会的な活躍や評価の把握にはつなげていない。

### ② 今後の改善方策

- ・卒業生に、本校の教育がそのキャリアに対しどういった効果があったのかをアンケート等で把握し、教育活動の改善に活かしていく。
- ・卒業生の社会的な活躍を把握するために、卒業後もつながりを保っていく。

### ③ 特記事項

--

## 5. 学生支援

	評価項目	適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1				平均値	
						令和 4年度	令和 5年度
1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	3	2	1	3.3	3.0
2	学生相談に関する体制は整備されているか	4	3	2	1	3.1	3.2
3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	3	2	1	3.4	3.0
4	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	3	2	1	3.0	2.6

5	学生の課外活動に対する支援は行われているか	4	3	2	1	2.9	3.0
6	保護者(保証人)と適切に連携しているか	4	3	2	1	3.3	3.0
7	大学等との連携による職業教育の取組が行われているか	4	3	2	1	2.9	2.4
8	卒業生への支援は行われているか	4	3	2	1	3.0	2.8

### ① 課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路・就職に関する支援体制を整える必要がある。</li> <li>・健康管理に関して、保健室の管理が必要である。</li> <li>・大学との連携はできていない。</li> <li>・保護者（保証人）との連携はできていない。</li> </ul>
---

### ② 今後の改善方策

<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路就職支援を1年制にあった体制づくりを進めていく。</li> <li>・保健室をいつでも利用できるよう管理していく。</li> <li>・大学と連携ができるような機会を検討する。</li> <li>・保護者（保証人）とどういったことが連携できるか、保護者（保証人）はどういった情報を必要としているか検討する。</li> </ul>
--

### ③ 特記事項

--

## 6. 教育環境

	評価項目	適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1				平均値	
		令和 4年度	令和 5年度				
1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	3	2	1	2.9	3.0
2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	3	2	1	2.9	3.2
3	防災に対する体制は整備されているか	4	3	2	1	2.9	3.0

### ① 課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設・設備の老朽化による故障等が見受けられる。</li> <li>・机や椅子等の老朽化が目立つ。</li> <li>・1年制のカリキュラムに限界があり、十分な準備ができないまま実習に送り出している。</li> <li>・防災意識を持つ機会が必要である。</li> </ul>
---

### ② 今後の改善方策

<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設設備の故障に関して、情報を職員間で共有し早めに対処する。</li> <li>・机や椅子等の教育環境として必要なものは購入の検討を行う。</li> <li>・1年制のため限界はあるが、実習に対する心構えの形成や、モチベーションを高められるよう各教員が実習を意識した教育を行う。</li> <li>・防災に関する意識を高められるよう、消防に関する動画等を活用する。</li> </ul>
---

### ③ 特記事項

--

## 7. 学生募集

	評価項目	適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1				平均値	
		令和 4年度	令和 5年度				
1	学生の募集活動は、適正に行われているか	4	3	2	1	3.2	2.5
2	学生募集活動において、教育効果は正確に伝えられているか	4	3	2	1	3.0	2.8
3	学納金は妥当なものとなっているか	4	3	2	1	3.3	3.2

### ① 課題

- ・大学や病院、施設へのアプローチが必要である。

### ② 今後の改善方策

- ・大学訪問、病院施設訪問を行う。
- ・資料やDMの発送、ホームページでの案内を増やしていく。

### ③ 特記事項

## 8. 法令の遵守

	評価項目	適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1				平均値	
		令和 4年度	令和 5年度				
1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	3	2	1	3.6	2.8
2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	3	2	1	3.4	3.0
3	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	3	2	1	3.4	3.2
4	自己評価結果を公開しているか	4	3	2	1	3.5	3.2

### ① 課題

- ・自己評価と業務の改善が結びついていなかった。

### ② 今後の改善方策

- ・自己評価を行うことで業務の改善につなげられるという意識を持つ。
- ・法令等の順守を今後も継続していく。

### ③ 特記事項

## 9. 社会貢献・地域貢献

	評価項目	適切…4 やや不適切…2 不適切…1	平均値	
			令和 4年度	令和 5年度
1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4 3 2 1	2.5	2.3
2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4 3 2 1	2.6	2.7
3	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	4 3 2 1	2.9	3.5

### ① 課題

- ・学生にボランティアの情報を提供する必要がある。

### ② 今後の改善方策

- ・SHR や掲示等で情報を周知しボランティア参加を促す。

### ③ 特記事項